電話機の接続

新しい Cisco Unified Wireless IP Phone を社内ワイヤレス ネットワークおよび IP テレフォニー ネット ワークに接続するのはシステム管理者です。

Cisco Unified Wireless IP Phone 7925G、7925G-EX、および 7926G の電源は再充電可能リチウム イ オン バッテリです。電話機を使用する前に、このバッテリを電話機に取り付け、充電する必要があり ます。使用するバッテリのタイプにより、完全に充電されたバッテリの駆動時間は以下のとおりになり ます。

- 標準バッテリの通話時間は最大 9.5 時間、スタンバイ時間は最大 180 時間です。
- 拡張バッテリの通話時間は最大13時間、スタンバイ時間は最大240時間です。



E) Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットを使用すると、どちらのタイプのバッテリでも通話時間と スタンバイ時間が短くなります。さらに、システム管理者が電話機を設定する方法もバッテリ 寿命に影響を与えます。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

電話機のバッテリの取り付け

このセクションでは、電話機のバッテリの取り付け方法について説明します。以下の図を参照して以下 の手順を実行してください。

- 1. 電話機のカバーを取り外します。
- 2. バッテリを取り付けます。
- 3. カバーを取り付けます。

電話機のカバーを取り外す場合、下図の手順に従ってください。



1	ロッキング	キャッチを左側に押して、	カバーのロックを解除します。
---	-------	--------------	----------------

2 バッテリ コンパートメントのカバーを持ち上げて取り外します。

バッテリを取り付ける場合、下図の手順に従ってください。



- **1** バッテリをバッテリ コンパートメントの下部に合わせて、電話機の金属接点とバッテリが互い に向き合っていることを確認します。
- **2** バッテリを、しっかり収まるまでバッテリ コンパートメントに押しこみます。バッテリが電話 機にしっかり合っていることを確認します。

電話機のカバーを取り付ける場合、下図の手順に従ってください。



1	カバーの下部にあるロッキング キャッチを電話機のノッチに合わせます。
2	カバーをカチッという音がするまで電話機にしっかり押し込みます。

電話機のバッテリの充電

ワイヤレス IP 電話でバッテリを充電するには、AC 電源または USB ケーブルを電話機に接続します。 詳細については、以下のセクションを参照してください。

- 「AC 電源を使用したバッテリの充電」(P.11)
- 「USB ケーブルと PC の USB ポートを使用してバッテリを充電」(P.13)

パッテリ タイプ	AC 電源を電話機に接続した場合の 充電時間	USB ケーブルを使用して電話機を PC の USB ポートに接続した場合の 充電時間
標準	2 時間	5 時間
拡張	3 時間	7 時間



) デスクトップ チャージャまたはマルチチャージャを使用してバッテリを充電することも可能 です。詳細については、『Cisco Unified Wireless IP Phone 7925G, 7925G-EX, and 7926G Accessory Guide』を参照してください。

AC 電源を使用したバッテリの充電

AC 電源を電話機に接続することによってバッテリを素早く充電できます。異なる AC 電源レセプタクルに対応するには、AC 電源に適切な AC プラグ アダプタに挿入する必要があります。

電話機はバッテリの充電中にも使用できます。バッテリが充電された後、電源コードを外しても、電話 機に電源コードを差し込んだままにしてもかまいません。



) 設定によっては、電話機を AC 電源に接続すると、電話機の電源が自動的にオフになる場合もあります。AC 電源には、電源、デスクトップ チャージャ、またはマルチチャージャなどがあります。電話機を AC 電源に接続したまま使用している場合(コール中または XML 電話サービスの使用中)、コール後や電話サービスの終了後に電話機の電源がオフになります。

詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

AC 電源を使用して電話機内のバッテリを充電する場合、以下の図の手順に従ってください。



1	ミニ USB ポートのカバー(電話機の下部)を持ち上げます。
2	ポートのカバーを片側に回転します。
3	AC 電源のミニ USB コネクタをポートに差し込みます。
4	AC プラグ アダプタを電源のスロットに差し込みます。
5	AC 電源を壁コンセントに差し込みます。
6	インジケータ ライト:充電の状態を示します。
	 赤:バッテリの充電中
	• 緑:バッテリの充電が完了

USB ケーブルと PC の USB ポートを使用してバッテリを充電

USB ケーブル付きの電話機と PC の USB ポートを接続することによって、電話機内のバッテリを充電 できます。PC の USB ポートを使用してバッテリを充電する場合、充電時間が長くなります。 USB ケーブルと USB ポートを使用してバッテリを充電する場合、以下の図を参照して手順に従ってく ださい。



目的	必要な操作
USB ケーブルを使用	1. USB ケーブルのミニ USB コネクタを電話機に差し込みます。
してバッテリを充電 ナス	2. USB A タイプ コネクタを、PC の USB ポートに差し込みます。
9 0	(注) 新しいハードウェアの検索ウィザードが開いた場合、この表の次の行を参照して停止してください。
	3. 電話機のステータス行に「USB が接続されました(USB Connected)」と 短く表示されたら、インジケータ ライトを監視します。
	バッテリが充電中、インジケータ ライトは赤になります。バッテリが完 全に充電されると、インジケータ ライトは緑に変わります。

目的	必要	必要な操作		
USB ポートに接続す ると開く新しいハード	1.	[次へ(Next)]をクリックして、ウィザードのダイアログ ボックスを使 用します。		
ウェアの検索のウィ ザードを停止する	2.	[ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか?(Update New Software)]ダイログで、[いいえ、今回は接続しません(No, not this time)]をクリックし、[次へ(Next)]をクリックします。		
	3.	[ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)(Install the Software automatically (Recommended))]をクリックして、[次へ(Next)]をクリックします。		
	4.	しばらくすると、[このハードウェアをインストールできません (Cannot Install This Hardware)]ダイアログが表示されます。[このソフトウェア をインストールする確認を今後表示しない (Don't prompt me again to install this software)]をクリックします。		
	5.	[終了(Finish)]をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。		

電話機の電源オン

バッテリを充電した後、コールを発信および受信するには、電話機の電源をオンにする必要があります。

目的	必要な操作	
電話機の電源をオン	1. 電話機の電源がオンになるまで 👩 (赤いボタン)を押し続けます。	
にする	 ワイヤレス ネットワークにアクセスするためにユーザ名とパスワードを 入力する必要がある場合があります。詳細については、「ユーザ名とパス ワードの設定」(P.15)を参照してください。 	
	3. Cisco Unified Communications Manager での認証および登録が完了する と、電話機にメイン画面が表示されコールの発信または受信ができるようになります。	
信号の強度を確認する	 アイコンが、ワイヤレスアクセスポイントと電話機の間の信号の強さ を示します。電話機がコールを発信または受信するには少なくとも1本の バーが表示されている必要があります。 電話機を信号範囲の外に移動すると、ワイヤレスLANとの接続が失われます。 が表示され、ステータス行に「サービス圏外に接近中(Leaving service area)」と表示されます。 	

ヒント

一定の時間が経過すると、アイドル状態の電話スクリーンがオフになる場合があります。電話機の電源 がまだオンであり、バッテリ電源の使用中にワイヤレスネットワークに接続されていることを警告す るため、インジケータ ライトが2秒おきに緑で点滅します。

ユーザ名とパスワードの設定

ネットワーク内で初めて電話機の電源をオンにする場合、ワイヤレス ネットワークにアクセスするためにユーザ名とパスワードを設定する必要がある場合があります。不明な点については、システム管理 者にお問い合わせください。

目的	必要	その操作
ユーザ名とパスワー ドを設定する	1.	[▼ 揫沙 (設定(Settings))]>[ネットワーク プロファイル(Network
		Profile)]を選択します。
	2.	現在のプロファイル名(💽 が表示されています)を強調表示して、[表
		示(View)] を押します。
	(注)) 🤷 アイコンは、この画面がロックされていることを示します。不明
		な点については、システム管理者に問い合わせてください。
	3.	[WLAN の設定(WLAN Configuration)] を強調表示して、[表示 (View)]を押します。
	4.	[ユーザ名(Username)] または [パスワード(Password)] までスク ロールして、 🔵 を押します。
	5.	キーパッドを使用して、[新規ユーザ名(New Username)]または[新規 パスワード(New Password)]フィールドにユーザ名またはパスワード 入力します。
		不明な点については、「テキストの入力と編集」(P.16)を参照してくだ さい。
	(注) EAP/LEAP パスワードには、最大 32 文字の英数字を使用できます。
	6.	変更内容を確定するには、[オプション(Options)]>[保存(Save)]を 選択します。
	7.	メイン画面に戻るには、 🛜(赤いボタン)を押します。

テキストの入力と編集

パスワードには、文字、数字、および特殊文字を入力できます。キーパッドで数字キーを押すと、テキ スト バブルにそのキーが制御するすべての文字および記号が表示されます。押すたびに別の文字オプ ションに移動します。

目的	必要な操作
文字を入力する	入力する文字(大文字または小文字)が強調表示されるまで番号キー を押します。
数字を入力する	番号キーを押して、入力する数字を探します。
最後の文字を削除する	最後の文字または数字を削除する場合、[<<] を1回押し、文字列全体 を削除するには、[<<] を押し続けます。
スペースを入力する	● を押して、文字間にスペースを入力します。
特殊文字と記号を入力する	★▲ を押して、記号(*+-/=\:;)を表示および入力します。
	● を押して記号 (スペース,.・" _~!)を表示および入力します。
	(# 🗝 を押して記号 (#?()[]{})を表示および入力します。
	● を押して記号(! @ <>\$ % ^ &)を表示および入力します。
編集モードをキャンセルする	[オプション (Options)]>[キャンセル (Cancel)]を選択して、メ ニュー オプションまたはメイン画面に戻ります。

TAPS を使用した登録

電話機をワイヤレス LAN ネットワークに接続した後、システム管理者が Tool for Auto-Registered Phones Support (TAPS; 内線番号自動登録システム)を使用して電話機の自動登録を指示する場合があります。 TAPS は、電話機を新たに導入する場合にも、既存の電話機を入れ替える場合にも使用できます。

TAPS に登録するには、システム管理者から提供された TAPS 内線番号を入力し、ボイス プロンプトに 従います。地域コードを含む、完全な内線番号を入力するように指示される場合があります。電話機に 確認メッセージが表示されたら、接続解除します。電話機が再起動します。

Cisco Unified Wireless IP Phone 7925G、7925G-EX、 7926G の付属品

電話機で使用できる付属品には以下のものがあります。

- 標準および拡張バッテリ
- 各地域に対応した AC 電源
- デスクトップチャージャ
- マルチチャージャ
- 携帯用ケース
- ロックセット



危険な場所では、CSA または ATEX 認定の付属品と共に Cisco Unified IP Wireless Phone 7925G-EX を使用してください。

付属品の完全なリストと説明については、『Cisco Unified Wireless IP Phone 7925G, 7925G-EX, and 7926G Accessory Guide』を参照してください。

ヘッドセットについて

ヘッドセットの使用については、「ハンドセット、ヘッドセット、およびスピーカフォンの使用」 (P.77)を参照してください。シスコでは、サードパーティ製の有線および Bluetooth ワイヤレス ヘッ ドセットの、Cisco Unified Wireless IP Phone 7925G、7925G-EX、および 7926G との併用について、 社内テストを実施しておりますが、ヘッドセットまたはハンドセット ベンダ製の製品の保証またはサ ポートは行いません。Cisco Unified IP Phone の展開場所では、環境やハードウェアによるそれぞれ固 有の不整合が発生する場合があるので、すべての環境に共通して適用できる「最良の」解決策を1つだ け見出すことは不可能です。ネットワークにヘッドセットを多数展開する前に、お客様の環境での使用 に最適かどうか、それらのヘッドセットについてテストすることをお勧めします。

シスコでは、不要な Radio Frequency (RF; 無線周波数) および Audio Frequency (AF; 可聴周波数) が遮蔽された高品質のヘッドセットなどの外部デバイスの使用を推奨しています。これらのデバイスの 品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもありま す。詳細については、「外部デバイスの使用方法」(P.6) を参照してください。

特定のヘッドセットが Cisco Unified IP Phone とは合わない主要な理由は、ハム音の発生です。ハム音は、 相手方だけに聞こえる場合もあれば、相手方と Cisco IP Phone のユーザの両方に聞こえる場合もありま す。雑音やビープ音には、電灯、電気モーターの付近、または大型の PC モニタなどの外的要因によって 起こるものもあります。また、ヘッドセットの力学または電子工学的な要素が原因となって、Cisco Unified IP Phone ユーザと会話したときにリモートの相手に本人のエコーが聞こえることもあります。

Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットの使用方法

Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットを使用すると、電話機におけるバッテリの電気消費量が増加することが多く、その結果、バッテリの寿命が短くなる可能性があります。

Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットを動作させるには、電話機から可視範囲内にヘッドセットを直接設 置する必要はありませんが、壁やドアといった障害物や電気製品からの干渉が接続に影響する場合があ ります。

音質に対するユーザの主観

物理的、機械的、および技術的な性能以上に、ヘッドセットの音質がユーザと通話相手の双方にとって 良質である必要があります。音質は主観的なものであり、シスコは、いかなるヘッドセットの音質も保 証できませんが、下記のサイトのヘッドセットのなかには、Cisco Unified IP Phone で良好な音質を提 供すると報告されているものがあります。

ただし、最終的には、その機器がお客様の環境で適切な音質を実現するかどうかのテストは、お客様自 身が行う必要があります。

電話機の有線および Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットについては、『*Cisco Unified Wireless IP Phone 7925G*, 7925G-EX, and 7926G Accessory Guide』および以下の Web サイトを参照してください。

- http://www.plantronics.com
- http://www.jabra.com
- http://www.jawbone.com

ロック セットとケーブル ロックを使用しての電話機の固定

シスコからロック セットを購入することによって、電話機をデスクトップに固定することができます。 詳細については、『*Cisco Unified Wireless IP Phone 7925G, 7925G-EX, and 7926G Accessory Guide*』 を参照してください。

ロック セットを取り付ける場合、図を参照して、以下の手順に従ってください。

目的	必要な操作	
ロック セットを電話 機に取り付ける	1.	安全ケーブルをデスクトップのポストに巻きつけるか、穴に通します。 安全ケーブルの両端の輪を C リングに通します。
	2.	ケーブルの輪が通された C リングを電話機の背面にあるスロットに通し ます。
	3.	ダイヤル錠を使用して、ケーブルの輪と電話機に通された C リングの両 端を固定します。
		電話機はデスクトップの近くに固定されます。

